

2020年5月11日

藤沢市保健医療センター
2019年度インシデント・アクシデントの公表について

1 公表の内容

藤沢市保健医療センターでは、医療の透明性を高め、利用者の皆さんの知る権利に応えるため、2019年度のインシデント・アクシデントを一括公表いたします。

2 用語の説明

(1) インシデント

日常の現場等で、誤った行為などが利用者の方に、実施される前に発見されたもの、あるいは誤った行為などが、利用者の方に実施されたが、結果として影響を及ぼすには至らなかったものと定義し、レベル0からレベル3aまで分類しています。

(2) アクシデント

受診者の方に濃厚な処置や治療を必要とした場合や、永久的な障害や後遺症を生じた場合と定義し、レベル3bからレベル5まで分類しています。

区分	レベル	内 容
インシデント	レベル0	間違ったことが発生したが、受診者には実施されなかった。
	レベル1	間違ったことが発生したが、受診者には変化がなかった。 (何らかの影響を与えた可能性は否定できない)
	レベル2	処置や治療は行わなかったが、観察強化が必要。 (バイタルサイン軽度変化、安全確認のための検査などを施行)
	レベル3a	簡単な処置や治療を要した。 (消毒、湿布、皮膚の縫合、投薬など)
アクシデント	レベル3b	濃厚な処置や治療を要した。 (バイタルサインの高度変化、手術、入院など)
	レベル4	事故により長期にわたり治療が続く、又は障害が永久的に残る。
	レベル5	事故が原因で死因となる。
その他		受診者からの苦情、受診者間の揉め事、合併症、施設上の問題、医療機器等の不具合・破損、薬品の紛失など。

※この表は、国立大学附属病院医療安全管理協議会の基準を参考に作成しています。

2019年度インシデント・アクシデント発生件数

分類	レベル	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
インシデント	レベル0	3	7	6	6	4	5	31	12	8	3	11	7	5	46	77
	レベル1	10	5	12	9	8	6	50	7	2	4	9	5	2	29	79
	レベル2	1						1					1		1	2
	レベル3 a	1	1					2				1			1	3
アクシデント	レベル3 b			1		1		2								2
	レベル4															
	レベル5															
その他																
合計		15	13	19	15	13	11	86	19	10	7	21	13	7	77	163

以上